



道農連2024年10月の月間活動ピックアップ

2024（令和6）年10月31日発行（第140号）

秋闘の対策方針などを決定／第5回執行委員会

道農連は10月4日、第5回執行委員会を開催し、秋闘における基本農政及び業態別の対策方針を決定するとともに、提言項目の組織討議案などを協議した。

基本農政対策では、来年3月に改訂される次期食料・農業・農村基本計画等に関しては提言書を作成した上で、11月に行う畑作・野菜、酪農・畜産対策中央行動の両参加者合同で農水省へ要請することを確認し、業態別委員会で提言内容を協議・決定することとした。一方、農林水産予算決定に向けては業態別対策の提言項目に盛り込みながら、秋闘業態別対策中央行動の中で対応することとした。

米・水田農業、畑作・野菜対策委員会を開催

道農連は10月23日に第4回米・水田農業対策委員会、25日に第3回畑作・野菜対策委員会を開催し、秋闘対策の政策提言項目を決定した。

米・水田農業対策では、将来にわたり持続可能な米・水田農業が実現できる政策の確立、水田活用及び畑作物の本作化対策の十分な予算確保と制度改善など、米の需給・価格の安定に向けた政策の推進などを重点に求めることとした。

畑作・野菜対策では、畑作物の国境措置の堅持や持続的な畑作農業の政策確立、畑作物の生産振興策の充実・需要確保対策の強化、野菜政策等の強化に向けた支援策の拡充・強化などを重点に求めることとした。

道農連女性書記の会定期総会・研修会を開催

道農連女性書記の会は10月2～3日、札幌市内で第63回定期総会・研修会を開催し、19名が出席した。総会では、2023年度活動報告及び決算報告、2024年度活動計画案及び予算案が満場一致で承認された。

一方、研修会では生活クラブ生活協同組合の片桐理事長らを招いた講演を開き、合成洗剤の健康と環境への影響等を学んだ。また、2日目は北広島市のエスコンフィールド北海道を視察・研修した。

10月の活動記録（上記以外）

- 2日 食・みどり・水を守る道民の会幹事会
- 4日 三役会議
- 7日 道農業青色申告会事務局会議
- 8日 水田農業在り方検討総括WG
- 10日 道農業再生協議会第1回水田部会
- 21日 水田農業の在り方検討に係る地域との意見交換会（後志）
- 24日 水田農業の在り方検討に係る地域との意見交換会（石狩）
- 25日 第2回組織財政委員会

11月の活動予定

- 1日 水田農業の在り方検討に係る地域との意見交換会（上川）
- 5日 第3回酪農・畜産対策委員会
- 6日 次世代を担う組織活動に関する研修会
- 8日 水田農業の在り方検討に係る地域との意見交換会（日胆）
- 12日 //意見交換会（留萌）
- 14日 秋闘：米・水田農業対策中央行動（～15日）
- 18日 全道書記長・事務担当者研修会
- 20日 第31回JA北海道大会、秋闘：畑作・野菜対策中央行動（～21日）
- 21日 秋闘：酪農・畜産対策中央行動（～22日）、水田農業の在り方検討に係る地域との意見交換会（空知）
- 26日 食・みどり・水を守る道民の会幹事会
- 28日 //道産食材試食会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」（年間購読料1,800円・税込）をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局（TEL011-241-5416）まで。

道農連 HP はこちら ⇒ <http://donouren.sakura.ne.jp/>

